



しゃっぴーニュース

〈3号〉 2020. 10. 6

招集の「密」を避け50m種目ばかりのスプリント記録会も無事終わりました。記録賞をいただき、初めての選手たちは大喜びでした。

20日からは、5日間をかけ下記の大会が行われました。

第43回(2020年度)全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技会 高等学校・中学校 47都道府県通信水泳競技大会 愛知県大会

この大会は、この夏に開催できなかったインターハイ・全国中学・全国JOC大会を各地区で行い標準記録突破者は全国大会に記録申請ができるといったものです。申請は学校・SCそれぞれが行い、集まった記録を集計し、最終全国ランキングが発表されるという流れです。観客はありませんが、予選・決勝を行うことで選手の意気は上がっていました。

また、飛込プールを使いAS(アーティスティックスイミング)と飛込の大会も行われました。

- ★ 第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会AS競技 分散大会
- ★ 2020年度愛知県ルーティン大会

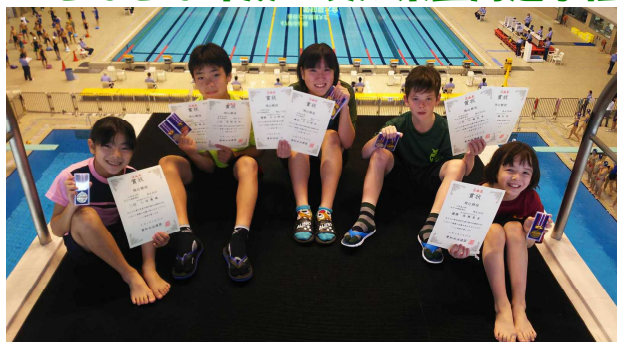
華やかな水着を身につけた選手たちが、音楽に合わせて軽快に演技を始めました。男の子も二人参加、兄妹でデュエットなど今までになかった光景でした。

競泳の通信大会と同じく、初めてで最後の大会となり、練習の成果を発揮できる場ができてよかったと選手・コーチも喜んでいました。

来年に向けて頑張ってください。



2020年度 愛知県室内選手権水泳競技大会飛込競技を終えて



今シーズンはコロナ感染拡大の影響から、例年6回の県レベルの大会も3回に制限されました。特に小・中学生にとっては、最初で最後の大会となりました。全国規模の大会がことごとく中止と決まった最中、6月からのプール練習の再開でモチベーションの上がりきった選手たちの気持ちを鼓舞するのは至難のことでした。

選手たちは悲喜交々の思いで今シーズンを終了しましたが、試合後の選手たちの会話から来シーズンに向けての決意を感じ取ることができたのはうれしいニュースです。 委員長より

〈10m飛込台から来年の抱負を語る選手たち〉

水泳の日2020愛知・名古屋

通信大会最終日、9月27日(日)、日本ガイシアリーナにて、飛込・水球・AS・OWS・日本泳法のエキシビジョン(模範演技)が行われました。大会開催中、無観客というさみしい状況ではありましたが、休憩中の競技役員からは大きな拍手があり、出演者も満足そうでした



今年度は、どの種目も思うような練習は出来なかったようですが、着実に成果は上がってきています。来年度は、更なる競技力・技・演技のアップを期待しています。